

令和5年1月

地域別木質チップ市場価格(令和4年10月時点)

NPO法人全国木材資源リサイクル協会連合会

価格は当会会員企業に対する調査を基にしている

(単位=円/kg：チップ工場渡し)

チップ区分 地域区分	F 1 ±1.5	F 2 ±1.5	A(切削) ±5	A(破碎) ±5	B ±3	C・D ±1.5	備考：市況の動向等
北海道	6.5～9.5	0.1～3.1					
北東北			☆	-2.7～4.0	☆	-1.9～1.1	入出荷量、在庫量とも横ばいが中心。
南東北			☆	0.0～3.8	-3.0～2.2	-0.2～2.5	出荷量は横ばいと減少が拮抗。入荷量と在庫量は減少割合が高いが、横ばいや増加も見られる。
北関東			☆	1.0～9.0	2.5～5.5	0.0～2.7	入出荷量は横ばいと減少が拮抗。在庫量は減少割合が高いが、横ばいも見られる。搬入量が少ないため、一部出荷に影響が生じている。
南関東			☆	2.5～10.5	☆	0.1～2.5	出荷量は横ばいと減少が拮抗。入荷量と在庫量は減少割合が高いが、横ばいも見られる。搬入量が少ないため、一部出荷に影響が生じている。
中関東			☆	2.0～12.0	0.4～5.0	-0.4～2.5	入荷量の減少割合が顕著となっている。出荷量と在庫量も減少割合が高いが、横ばいも見られる。
東海			11.0～13.8	4.0～11.7	-1.0～2.0	-0.5～2.2	入荷量と在庫量の減少割合が顕著となっている。出荷量も減少割合が高いものの、増加や横ばいも見られる。
北陸					☆	☆	
近畿			☆	4.0～9.0	-1.0～4.3	-0.5～2.3	入荷量と在庫量の減少割合が顕著。出荷量も減少割合が高い。
中国			☆	1.0～5.5	0.5～3.5	-0.7～1.2	入荷量と在庫量は横ばいが減少を上回る。出荷量は横ばいが中心。
四国					☆	☆	入荷量、出荷量、在庫量で横ばいと減少が拮抗。
九州	☆	1.0～5.0	0.5～5.2	-1.2～1.0	入荷量は横ばい、出荷量は増加がやや高い。在庫量は増、横、減が拮抗。		

※チップ区分の欄にある±表示は、集計したデータの中央値を基準としてそれぞれの範囲を定めたもの

※価格は原則として範囲内の実際の売価で表示した

※☆印は原則3社未満のもの、空欄は取引がないもの

※Fはバイオマス証明に関係するチップで、未着手の地域が多いために全国規模で表示した

※A～Dはバイオマス証明以外のチップでマテリアル用・サーマル用が混在している

※取引単位はサーマル用がADkg、マテリアル用がBDkg